



関の子

学校教育目標 ひとり立ちできる子

まなびあう
たすけあう
みがきあう



吉川市立関小学校 学校だより

令和7年7月号

吉川市吉川団地1-10

児童数
352名

TEL 048 (982) 6247

FAX 048 (984) 5272

生活目標
身のまわりの整理整
とんをしよう

充実した夏を！ ～読書のすすめ～

校長 加藤 真理子

私は子どもの頃から本を読むことが大好きでした。小学生の時に夢中になって読んだのは、『少年探偵団』シリーズ（江戸川乱歩 著）や『怪盗パン』シリーズ（モーリス ルブラン著）でした。スリルを味わいドキドキしながら読み進めました。全作読破を目指し、学校図書館へ足繁く通ったものでした。また、読み聞かせも大好きでした。小学校2年生の時、担任の先生が長い物語を毎日数ページずつ読んでくださいました。続きを読んでいただくことが毎日楽しみだったことは今でも忘れられません。本はその世界への没入感を味わうことができます。また、紙の手触りや匂い、ページをめくる音の心地よさなどはデジタルにはない魅力です。本校では、読み聞かせボランティアの方々に絵本等を読み聞かせしていただく機会があります。身を乗り出して聞き入り、ワクワクしながらページをめくる手を見つめる子どもたちの輝く瞳。最後まで読んでいただき、本がぱたりと閉じられた時の満足感。とても豊かな気持ちを味わう時間です。

さて、読書をする意義について文部科学省では、以下のように示しています。

読書をすることは、「考える力」、「感じる力」、「表す力」等を育てるとともに、豊かな情操をはぐくみ、すべての基盤となる「価値・教養・感性等」を生涯を通じて涵養していく上でも、極めて重要である。また、特に、変化の激しい現代社会の中、自らの責任で主体的に判断を行いながら自立して生きていくためには、必要な情報を収集し、取捨選択する能力を、誰もが身に付けていかなければならない。すなわち、これからの時代において、読み・調べることの意義は、増すことはあっても決して減ることではない。

このように見たとき、本を読む習慣、本を通じて物事を調べる習慣を、子どもの時期から確立していくことの重要性が、あらためて認識される。（文部科学省「これからの学校図書館の活用の在り方等について（審議経過報告）」～一部抜粋～）

夏休みが近づいてきました。たくさんある時間を有効活用し、普段じっくりとできないこと、新たにチャレンジしたいことなどに取り組む絶好のチャンスです。その中の一つとして、たくさんの本に触れ合う機会をもつことをおすすめします。ページをめくるワクワク感、もっと知りたいと思う好奇心、最後のページまで読み切る達成感等、様々な気持ちを味わい、心の栄養となることでしょう。ぜひ充実した夏休みをお過ごしください。

6年生社会科見学



6月23日（月）、6年生が社会科見学に行きました。国会議事堂見学や模擬議会を通して、政治の仕組みや役割について学びました。また、午後には科学技術館を巡り、科学の奥深さを実感しました。とても充実した社会科見学となりました。

「水泳学習」が始まりました



今年度の水泳学習がスタートしました。子供たちは自分の目標に向かって学習に励んでいます。

※水泳参加の可否につきましては、今年度からHome&Schoolでの入力をお願いしております。

関小ホームページ更新中です

ホームページを随時更新しております。子供たちの学校生活の様子や保護者・地域の皆様との協働活動等が掲載されております。ぜひご覧ください。



関小HP

日	曜	7月 行事予定
1	火	全校朝会 委員会（56年）
2	水	集金日
3	木	集金日 中央中学校見学（6年生）
8	火	5時間授業（全学年）
15	火	4時間授業（12年） 5時間授業（3456年）
16	水	給食終了 4時間授業（12年） 5時間授業（3456年）
17	木	3時間授業（全学年）
18	金	1学期終業式 3時間授業（全学年）
23	水	林間学校1日目（5年生）
24	木	林間学校2日目（5年生）



日	曜	8月・9月 行事予定
8/29	金	2学期始業式 3時間授業（全学年）
9/1	月	3時間授業（全学年）
2	火	給食開始 発育測定 委員会（56年）
4	木	教育相談の日
5	金	教育相談の日
9	火	クラブ活動（456年）
16	火	クラブ活動（456年）
17	水	5年生社会科見学（SKIPシティ、アポロ工業）
24	水	薬物乱用防止教室（56年）
25	木	4年生社会科見学（越谷市リユース）
30	火	特別日課5時間授業（全学年）

年度はじめにお知らせしたとおり、7月1日（火）は給食費の引き落としの日です。ご協力お願いいたします。（再振替日は15日です。）

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し
志を立て 凜として生きてゆく